

2021年度 小委員会活動成果報告

(2022年2月10日作成)

小委員会名	防水材料耐久性評価試験方法小委員会		主 査 名：竹本 喜昭 就任年月：2019年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (防水工事運営委員会)		委員長名：橘高 義典 主 査 名：興石 直幸
設 置 期 間	2019年4月 ～ 2023年3月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>2002年から継続して行っている長期暴露試験データを基にして検討を進め、各種防水材料の新たな長期耐久性評価方法を提案することを目的とする。</p> <p>初年度：15年目までの屋外暴露試験データ分析をまとめ、防水シンポジウムや学会大会で発表した。</p> <p>2年度：現状の耐久性評価方法における試験条件、試験時間など見直した。</p> <p>3年度：ウレタン試験体を対象として、FT-IR（フーリエ変換赤外分光法）を用いた暴露試験体と促進暴露試験体の成分変化の把握を行った。</p> <p>4年度：成分分析による劣化状態把握を検討し、各種防水材へ展開する。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：竹本 喜昭 (清水建設) 幹事：大西 正人 (積水ハウス)、島村 浩行 (田島ルーフィング) 委員：古賀 純子 (芝浦工大)、添田 智美 (フジタ)、塚越 雅幸 (福岡大学)、 松村 宇 (北方建築総合研究所)、宮内 博之 (建築研究所)、横堀 龍司 (日新工業)、 山部 亮一 (アキヤマデ)、中山 俊昭 (ダイフレックス)、澤井正晴 (ジャパソコンポジット)、 伊藤 彰彦 (オート化学)、志村 重頭 (建材試験センター)		
設置WG (WG名：目的)			
2021年度予算	200,000円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	5回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	ウレタン防水材の成分変化を FT-IR によって把握することができた。データが少ないため来年度の大会発表は見送るが、次回には発表できるように活動を進める。
委員会活動の問題点 ・課題	1. コロナ禍の活動制限により、試験体の確認から測定まで余計に時間が掛かる。 2. 対面会議が減ったことにより、メンバー間のコミュニケーションが取りにくくなっている。 3. 長期屋外暴露試験場の予算確保。 4. Web 会議が多くなり、予算消化が難しい。